

令和元年10月3日

人権学習講座Ⅲ期 in 徳地地域交流センター

「AFPY(アフリック)で、かかわろう・つながろう・ひろげよう」 資料
山口市立良城小学校 手嶋泰寛(てっし〜)

★《ねらい》APPYを知り、アクティビティによる共通体験を通して、人権に対する意識を高めることができる

1 人間関係づくりの手法について～AFPYをベースとして～

(1) AFPY (Adventure Friendship Program in Yamaguchi) って何？

…OBS (心の冒険サマースクールとの関連) → PA (十種ヶ峰や徳地の青少年自然の家との関連) → AFPY (全ての関連)

AFPYの定義(平成23年度県内公立小中高校配布のAFPY啓発リーフレットより)

他者とかかわりのある活動を通して、個人の成長を図り、よりよい人間関係を築くための考え方や行動のあり方を学び合う、山口県独自の体験学習法のことである。

(2) 体験学習(PDCA)サイクルについて

◇目標設定と体験とふりかえりの関連性

◇最大限の相互尊重と自己選択&自己決定が柱

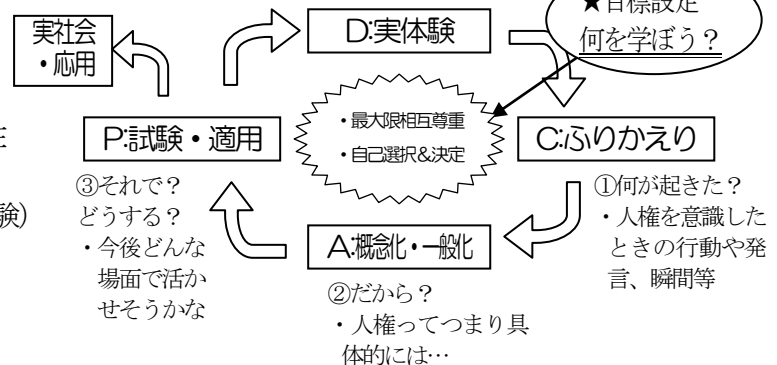
◇その柱がスパイラル状につながり成長していく

※場を変えることが心に刺激を与える(AHA体験)

※「最大限の相互尊重」

…「あいした(支持的風土)」

＝安心・一生懸命・正直・楽しく！



2 まずは体験してみましょう！…時間内に全部はできません…。参考例も含め…ということで(^^)

(1) アイスブレイク(まずは自分を知り、それから相手を知ろう)

○ウルトラマンチェック：体の健康、心の準備、心身のバランス、一歩踏み出す等の見える化

○時計回りは左回り？：行為は同じでも、視点が違えば見方が変わる体験例

○利き手、利き目、腕組み：自分自身をどれだけ知っているかの現状認識・当たり前の見える化

○4コーナース：同じ好きでも理由はそれぞれ

○ハンドクラッピング：手を叩いている？合わせている？…思いやりは言動に表れる

○OBDラインナップ等：輪になることで見えてくるもの・並び替えて起こる関わり方の変化

(2) コミュニケーション活動

○みんなであいさつ・せーのっ！：挨拶によってわき起こる感情の比較

○ジャンケン系…勝ち、負け、あいこ Ver.：価値観は教育によって作られることの体験

○アイドルを捜せ ～ VIP とスナイパー：気持ちの表し方と結果との比較体験

○ことば集め(猛獣狩りに行こうよ)：様々な出会いによって作られる関係づくりの体験

○手をつなぐことから見えてくるもの：手の向きは全員が同じだと決してつながらないもの

○人の輪：広い輪→狭い輪→腕組み→指さし→反対向き→離れて…安心？不安？同じ輪でも違う印象

3 おわりに…昨年は「世界人権宣言」70周年、県も市も、推進指針を昨年3月に改訂したばかり

※山口県人権推進指針 キーワード：じゆう・びょうどう・いのち

※山口市人権推進指針 キーワード：じゆう・びょうどう・いのち・きょうどう

○ふりかえり：今日学んだことは何？人権って大人の言葉で言うのと？こどもにはどんな言葉で伝える？

○おわりの儀式「みんなで一丁締め」：共通の体験・ポーズ…所属意識の向上

同じ時間を共有してくださり、ありがとうございました。

《参考資料》～もっと調べたくなったら…

- ・県人権対策室ホームページ <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a121002/index/> 「山口県人権推進指針」
- ・市人権推進課ホームページ <https://www.city.yamaguchi.lg.jp/soshiki/28/3331> 「山口市人権推進指針」
- ・県社会教育・文化財課HP <http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a50400/index/> 「AFPYの推進」
- ・「グループの力を生かす」成長を支えるグループづくり PAJ 著 みくに出版
- ・5つの視点で授業をつくるーAFPYで変わる子どもと授業ー 山口市教育委員会 著 明治図書